



三原中だより

平成 29 年度 第 8 号
発行 平成 29 年 12 月 25 日
八丈町立三原中学校

「可能性を広げる」

校長 大澤 道明

三原大運動会、陸上競技記録会、南大東中学校 1 年生との交流、2 年生の職場体験、3 年生の中学生議会、オリ・パラの日、そして今月の 17 日に実施した意見発表・交換会等、生徒たちが多くの行事を通して成長した 2 学期が終わります。3 年生は進路決定に向けての本格的な準備が始まり、生徒会組織も新しい生徒会役員が中心となり、地域交流会等の活動を行いました。全校生徒 32 名それぞれの思いを胸に、明日から年末年始を控えた冬休みが始まります。地域で生徒を見かける機会が増えると思いますので、ぜひ声を掛けていただければと思います。

我が家では 2 匹の金魚を飼っています。毎朝の餌やりが日課なのですが、「ここ 1～2 年は大きくなっていないなあ」と感じることもありました。そんな時、ある TV 番組で「金魚は、飼っている入れ物（水槽）で成長が決まります。小さい入れ物なら、それなりに小さく育ちます」と言っていました。なるほど、飼い始めの頃からは十分に大きくなったけれど、確かにこれ以上大きく育ったら入れ物が狭くなり、まともに泳げない。我が家の金魚たちも入れ物に合わせて最適サイズに成長したのだと一人であなづきました。でも、可能性があるのならもっと大きく育ててみたい。そのためには大きな入れ物を用意すれば良い。しかし今度は我が家の部屋自体の大きさが・・・これが限界です。可哀想だけど、今が最良の大きさなのだと自分を納得させました。



人間はどうでしょう。少なくとも入れ物に閉じ込められてはいないはずですが、ですから将来の目標や夢のために自分の可能性を信じれば、きっと大きく成長できるはず。しかし、自らが入れ物を設定してしまうこともあります。自分の可能性を広げるためにはどうすればよいのか。元プロテニスプレーヤーの松岡修造さんの言葉からヒントを得ました。

「私はダメな人間なんです」という人がいます。何がダメだと思うのと聞くと、「何事もすぐに諦めてしまうんです」と答える。どうしてすぐに諦めてしまうのと突っ込むと、答えに詰まってしまう。要するに、それほどの努力をせずに諦めているだけなのです。

「ああ、自分はダメな人間なんだ」。実はそんなふうに悲観的に考えるほうが気分的には楽なのです。努力することを放棄して、自分はダメだと言ってしまう方が簡単だからです。それはただ逃げているだけのこと。努力することがしんどいから、駄目な自分を認めて楽になりたいだけなのです。

言い訳しているんじゃないですか？できないこと、無理だって、あきらめているんじゃないですか？

“駄目だ駄目だ！あきらめちゃ駄目だ！できる！できる！絶対にできるんだから！！”

物事に挑戦する前にあきらめてしまうことは大きな損失だと私も思います。自分の可能性を広げるには、自分を信じて努力することが大切。新しい年を迎える皆さんに、私から「**求めれば必ず道あり**」の言葉を再度伝えます。求めることが見つからない人は、じっくりと考える時間にしてください。

今年の年末年始は例年より寒さが厳しいようです。健康に留意し、ご家族ともども良い年をお迎えください。来年は私の干支です。

〈三原中学校の教育目標〉

人間尊重の精神を基調とし、豊かな社会の形成に貢献できる人間を育成する。

○やさしい人

○たくましい人

○よく学ぶ人

〈校訓〉

『紳士たれ・淑女たれ』

三原中学校ホームページ <http://www.hachijomachi-ky.ed.jp/miharachu/>

地域交流会

11月29日（水）の午後、青空の下、地域交流会が行われました。今年度も樫立、中之郷、末吉の各老人会の皆様に参加していただき、グラウンドゴルフを一緒に楽しみました。

コースづくりは、老人会の方々が校庭いっぱいにつくってくださいました。その手際の良さから、老人会の皆さんが日頃から元気にグラウンドゴルフを楽しまれていることをうかがい知ることができました。生徒たちが楽しめる様に考えてくださったコースの中には、スタートマットからホールポストまで、50メートル近くもあるコースもありました。

ゲーム中、生徒たちは同じチームの老人会の方と声を掛け合い、互いのプレーに歓声を上げながら、なるべく少ない回数を目指してボールをホールポストに入れていました。グラウンドゴルフ初心者の生徒たちにとって、次々と上手にボールをコントロールしてホールポストへ入れていく老人会の方々の姿は、ひとときわ輝いて見えたのではないのでしょうか。

交流会後、参加してくださった老人会の皆様からは一様に楽しかったとの声をいただきました。地域の方々と子供たちが同じスポーツを通して心を通わせ合えるような交流会をこれからも続けてまいりたいと思います。今後ともご協力をお願いします。【生徒会担当：干田 美鈴】



国際理解教室

11月30日（木）に国際理解教室が行われました。講師のトゥルバダラフ・ノムズルさんはモンゴル出身の留学生です。モンゴル人の暮らしを中心にあいさつの仕方、伝統的な楽器や遊びなどを実際に聞いたり、体験したりしながら学習しました。そして、授業の最後には、「やるべきこと、やりたいこと、やれること、その3つの重なる部分を探し、将来に活かしていくこと」や「希望をもつことの大切さ」についてメッセージを頂きました。母国を離れ、夢に向かって努力を続けている講師からのメッセージは重く、心に残りました。

今回の国際理解教室では、モンゴルという国やそこで暮らす人々について思いを巡らせることのできた貴重な時間となりました。世界の国々の文化や伝統、人々の暮らしを知ることは、故郷である八丈島や日本について考えることにもつながります。こうした機会を重ね、生徒たちが将来、広い視野をもった大人へと成長してもらいたいと願っています。【英語科：峯重 透】



平成29年度 意見発表会

平成29年度文化的行事スローガン
想い～心を込めて伝えよう～

1年生テーマ：自分

佐々木 百望『自分の改善したいこと』
秋田 充『主観的に見た自分と客観的に見た自分』
照井 多恵『目標を見つけて、目指して』
上ノ山 樹『今の自分と今までの自分』
峯元 莉玖『頼りがいのある人を目指して』
西村 優『自分について考える』
菊池 零羅『今、この瞬間を楽しむ』
沖山 礼哉『自分の成長とこれから』
沖山 小夏『自分を変えていきたいところ』
篠原 歩武『人生は一度きり』

2年生テーマ：将来

山下 紗由季『今、考えなければならないこと』
佐々木 遥羽『何十年後も変わらない島』
五十嵐 新菜『美しい八丈島を目指すために』
浅沼 ユミ『自慢できる島』
伊勢崎 信太『明るい未来の八丈島』
宮木 健成『活気のある島へ』
福井 咲『“もっと明るい島”を目指して』
浅沼 采佳『夢を叶えるために』
山下 柊也『将来のために今できること』
沖山 かなえ『将来はどうなっている』

3年生テーマ：社会

大澤 妃美花『子供たちの貧困撲滅をめざして』
沖山 美月『人と動物の関係』
峯元 啓達『備えることの大切さ』
磯崎 公作『人間とAIの未来』
奥山 清正『所得格差』
山下 舞依『異物混入問題』
沖山 愛ノ佑『ポイ捨てを減らすために』
沖山 あさひ『超高齢社会』
木村 隆斗『ミサイル問題』
河野 渚太『違法薬物の現状と世界との比較』
山路 久麗々『日本の介護問題』
菊池 優希『人口一億人維持』

12月17日(日)に三原中学校の意見発表会が行われました。本校の意見発表会は、島内唯一の学校行事で三原中学校の伝統的な行事です。当日、足を運んでくださった皆様、ありがとうございました。1年生は「自分」2年生は「将来」3年生は「社会」というテーマのもと、一人一人がテーマについて自分の想いや考えを発表しました。また、午後の意見交換会では、発表で伝えきれなかったことや感じたことを伝え合う、グループでの活動を行いました。生徒の作文を一部抜粋してお伝えします。

【文化行事担当：山口 佑子】

(略)意見発表会では他の学年の発表も聞き、テーマに合った一人一人の発表は本当に素晴らしい内容だと感じました。(略)意見交換会では自分の伝えたことがみんなに届いているか不安でした。でも意見交換会を通して聞いているみんなが印象に残っているところで自分の伝えたかったことを中心に意見を言ってくれたところがとても達成感があり、時間をかけて書き直して本当によかったと思いました。この意見発表会と意見交換会を通して出た自分の課題はこれからは生かしていけるようにしたいです。(三年 大澤 妃美花)



<発表内容 ※順序は発表順です>

道徳授業地区公開講座のご案内

1月14日(日)は、三原小・中学校合同の道徳授業地区公開講座を行います。学校にお越しいただき、授業の様子をご参観ください。また、当日は講演会も予定されています。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

三原小学校								三原中学校			
		1年	2年	3年	4年	5年	6年		1年	2年	3年
1	8:20~ 9:05	国語	国語	道徳	道徳	音楽	算数	8:20~ 9:10	理科	社会	音楽
2	9:10~ 9:55	道徳	道徳	算数	外国語	道徳	道徳	9:20~ 10:10	道徳	道徳	道徳

< 3・4校時 講演会 >
 講師：札幌大学教授 本田 優子 先生
 演題：アイヌの魂
 ～アイヌの人々が大切にしてきたこと～
 時間：10:20～11:40
 場所：三原小学校体育館 ※小中学生も参加します。



<1月の主な行事予定>

日	月	火	水	木	金	土
	1日 元日	2日	3日	4日	5日 八丈町 成人祝賀式	6日
7日 冬季休業日終	8日 成人の日	9日 始業式・大掃除 新春大会 職員会議	10日 席書会 合同研修会 S.C勤務日 放学	11日 専門委員会 3年入試前学習 会(～2/15)	12日 避難訓練	13日 凧揚げ大会
14日 道徳授業 地区公開講座	15日 朝のつどい 安全指導	16日	17日 町教研一斉部会 S.C勤務日 放学	18日	19日 英語検定 (三原中)	20日
21日	22日 朝礼 S.C勤務日	23日	24日 計算コンテスト 全校道徳 S.C勤務日 職員会議 放学	25日	26日 都立推薦入試	27日 都立推薦入試 漢字検定(大中)
28日	29日 朝礼	30日 放射線教室(3年)	31 学習発表会 リハーサル S.C勤務日 職員会議 放学	2/1 避難訓練	2/2	2/3 学習発表会前日 準備

S C勤務日：スクールカウンセラーの勤務日

* 放学：放課後学習教室

お子様の様子が気になるときはいつでも学校へご相談下さい。(学校7-0057)

<学校以外の相談窓口>

☆八丈町教育相談室(2-0591)

☆東京都いじめ相談ホットライン(03-5331-8288)

☆東京都教育相談センター(03-3360-8008)

☆東京都児童相談センター(03-3202-4152)